

「いのちの標語」受賞作品  
ゲームじゃない  
命のリセット  
藤里町教育長賞  
できません  
藤田 敬紀

# まちのできごと

## 秀逸な作品が揃った

### 藤里観光写真コンクール

2月17日、総合開発センターにおいて、「第3回いきいき藤里観光写真コンクール審査会」が行われました。

第3回となる今回のコンクールは、昨年5月から12月の8ヶ月に渡って作品を募集し、全国48人から112点の応募がありました。

この日の審査は、委員長に日本写真家協会の菅洋志理事、審査員に日本写真家協会会員の小松ひとみさん、当町写真業の鎌田孝一さん、秋田魁新報社能代支局の高橋尚義記者、北羽新報社の八代保編集局長の5名で行われ、多くの作品の中から、藤里町のPRにふさわしい23点の入賞作品が選ばれました。最優秀賞には、能代市二ツ井町在住田口英明さんの作品「光輪」が選ばれ、後日賞金10万円が贈られました。



じっくり審査が行われました

委員長から「デジタルカメラの性能を生かした質の高い写真が多くなってきた。

今回は自然の風景をとらえた作品が多かったが、藤里町の魅力を伝えるには、町に暮らす人々の営みを感じられる日常風景の写真がもっと欲しかった」と総評が述べられ審査会を閉じました。

## にぎわつけやきの館

### 大沢地区だるまつこ祭り

2月27日、大沢地区けやきの館前にて、だるまつこ祭りが行われました。

この日は、会場のけやきの館前に地区住民が大勢訪れ、賑わいをみせていました。中でも、家庭用品が景品となつた的あてのアトラクションでは、大人も子どももみんな夢中になり、大きな歓声があがっていました。

また、臼と杵を使った餅つきも行われ、昔ながらの製法に子どもたちは少々怖がりながらも、興味津々の様子でした。その後、参加した住民はつきたての餅と地区婦人会からふるまわれたとん汁に舌鼓を打ち、笑顔をみせていました。



餅つきに挑戦!

## 健やかな成長を願い

### 幼稚園ひなまつり会

3月3日、幼稚園においてひなまつり会が行われました。

この日は、山田茂富さん(下町)のハーモニカ演奏でひなまつりの歌を歌って会が始まり、先生が説明するひなまつりの由来について熱心に聞いていました。また、ジェームズ先生と英語のお遊びもしました。

最後はお待ちかねのおやつタイム。みんなで「桜もち」や「ひなあられ」を食べながら桃の節句をお祝いしました。



英語でくちはマウス



桜もち美味しいね